

店舗一覧

(2014年12月1日現在)

■キデイランド 直営店 (KL)

店舗名	ショッピングセンター (SC) 名称
内原店	イオンモール水戸内原3 F
宇都宮店	福田屋ショッピングプラザ宇都宮店3 F
新越谷店	新越谷ヴェリエ2 F
熊谷ネットモール店	ニッソーモール3 F
埼玉羽生店	イオンモール羽生3 F
原宿店	(表参道)
光が丘店	光が丘IMA 2 F
昭島店	モリタウン東館2 F
ヴィーナスフォート店	ヴィーナスフォート2 F
吉祥寺店	コピス吉祥寺A館/6 F
K-SPOT 東京駅店	東京駅一番街地下1 F
二子玉川店	二子玉川ライズSCゆめタウン6 F
むさし村山店	イオンモールむさし村山3 F
港北ニュータウン店	港北TOKYUショッピングセンター2 F
新百合丘店	新百合丘オーパ5 F
武蔵小杉店	グランツリー武蔵小杉4 F
浜松店	メイワン6 F
沼津店	イシバシプラザ3 F
清水店	エスパルスドリームプラザ2 F
大曽根店	伏見モールコア前3 F
上小田井店	mozo ワンダーシティ3 F
大高店	イオンモール大高3 F
鈴鹿店	イオンモール鈴鹿2 F
京都洛北店	カナート洛北1 F
大阪梅田店	阪急三番街北館
高槻店	ミング・阪急高槻2 F
枚方店	京阪百貨店1 F
くずは店	くずはモール本館3 F
大日店	イオンモール大日2 F
神戸店	神戸ハーバード umie 2 F
西宮店	エビスタ西宮1 F
和歌山店	イオンモール和歌山3 F
福山店	天満屋ビークンポトプラザ2 F
広島府中店	伏見モール広島府中3 F
高松店	ゆめタウン高松1 F
福岡パルコ店	福岡パルコ8 F
小倉リバーウォーク店	リバーウォーク北九州1 F
鹿児島店	アミュプラザ鹿児島2 F

KL直営店38店舗

■キデイランド フランチャイズ店 (FC)

店舗名	ショッピングセンター (SC) 名称
青森店	マエダガーラモール店2 F
エルム店	エルムの街ショッピングセンター2 F
福井店	ワイブラザ福井2 F
武生店	ワイブラザ武生店2 F
関店	マーゴ本館2 F
草津店	アル・プラザ草津2 F
宮津店	シーサイドマートミッブル4 F
香里園店	アル・プラザ香里園3 F
豊岡店	アイティ4 F
倉吉店	パープルタウン2 F
米子店	ホープタウン3 F
山口店	ゆめタウン山口2 F
穂波店	イオン穂波SC2 F
大塔店	イオン大塔SC3 F
パークプレイス大分店	パークプレイス大分3 F

KL FC店15店舗

■ブックスキデイランド (BOOKS)

BOOKS 千葉店	ペリエ千葉カーニバル
BOOKS 亀有店	アリオ亀有アリオモール2 F

BOOKS 合計2店舗

■リラックマストア (RK)

RK札幌店	札幌バセオ イーストB1 F
RK仙台店	エスパル3 F
RK東京駅店	東京駅一番街地下1 F
RK原宿店	(キデイランド原宿店内)
RK吉祥寺店	(キャラパーク吉祥寺内)
RK 東京スカイライン・リマク店	東京スカイライン・東京リマク3 F
RK大阪梅田店	(イイト 大阪梅田店内)
RK神戸店	(イイト 神戸店内)
RK福岡パルコ店	(天神キャラパーク内)

RK 合計9ショップ (単独店4店舗+上記KL内5ショップ)

■ミッフィースタイル (MS)

MS東京駅店	東京駅一番街地下1 F
MS吉祥寺店	(キャラパーク吉祥寺内)
MS大阪梅田店	(イイト 大阪梅田店内)

MS 合計3ショップ (単独店1店舗+上記KL内2ショップ)

■スヌーピータウンショップ (STS)

STS 札幌店	ステラプレイス5 F CENTER
STS 仙台店	エスパル3 F
STS 埼玉羽生店	イオンモール羽生3 F
STS 原宿店	(キデイランド原宿店内)
ST ミニ東京駅一番街店	東京駅一番街地下1 F
STS 吉祥寺店	(キャラパーク吉祥寺内)
STS 二子玉川店	二子玉川ライズSCゆめタウン6 F
ST ミニ武蔵小杉店	(グランツリー武蔵小杉4 F)
STS 横浜みなとみらい店※	クイズスクエア横浜[アット]3rd 2 F
STS 上小田井	mozo ワンダーシティ3 F
STS 京都桂川店	イオンモール京都桂川3 F
STS 大阪梅田店	(イイト 大阪梅田店内)
STS くずは店	くずはモール本館3 F
STS 和歌山店	イオンモール和歌山3 F
STS 福岡パルコ店	(天神キャラパーク内)
ST ミニ鹿児島店	(アミュプラザ鹿児島2 F)

STS 合計16ショップ (単独9店舗+上記KL内6ショップ+上記※FC店1店舗)

■カピバラさんキュルッとショップ (KP)

KP東京駅店	東京駅一番街地下1 F
KP吉祥寺店	(キャラパーク吉祥寺内)
KP大阪梅田店	(イイト 大阪梅田店内)

KP 合計3ショップ (単独店1店舗+上記KL内2ショップ)

■ハローキティショップ (HKS)

HKS原宿店	(キデイランド原宿店内)
HKS東京駅店	東京駅一番街地下1 F
HKS吉祥寺店	(キャラパーク吉祥寺内)

HKS 合計3ショップ (単独1店舗+上記KL内2ショップ)

◇キャラパーク (CP)

キャラパーク吉祥寺	コピス吉祥寺A館/6 F
天神キャラパーク	福岡パルコ8 F

当社の展開するショップ・ブランド

- キデイランド:玩具・雑貨の複合店
- BOOKS(ブックスキデイランド):書店
- STS(スヌーピータウンショップ):スヌーピー・キャラクター特化ショップ
※ST ミニ(スヌーピータウンミニ):STSのミニ業態
- RK(リラックマストア):リラックマ・キャラクター特化ショップ
- MS(ミッフィースタイル):ミッフィー・キャラクター特化ショップ
- KP(カピバラさんキュルッとショップ):カピバラさん・特化ショップ
- HKS(ハローキティショップ):ハローキティ・キャラクター特化ショップ

◇キャラパーク:キャラクター特化ショップの集積業態

KIDDY LAND®

株式会社 キディランド

CORPORATION DATA

経営理念

1. 夢と遊びを創造する総合カルチャー産業への志向
2. お客様に愛され信頼される企業づくり
3. 新しい時代を常に先どりするチャレンジ精神の堅持
4. 会社永遠の存続をめざす堅実経営の徹底
5. 全社員参加による経営と実力主義の尊重

会社概要 (2014年3月末日現在)

- 商号 株式会社キディランド
- 本店所在地 〒150-0001
東京都渋谷区神宮前六丁目1番9号
TEL 03-3409-3431
- ※本部所在地 (台東区) 〒111-0054
東京都台東区鳥越1丁目8番2号 ヒューリック鳥越ビル7階
TEL 03-5822-3520
- 創業 1946年(昭和21年) 7月
- 設立 1964年(昭和39年) 10月26日
- 資本金 1億円
- 売上高 123億円(2013年度)
- 事業内容 玩具、雑貨、書籍等の小売業
- 従業員数 602名(2014年3月末)
- ホームページ <http://www.kiddyland.co.jp/>
- 主な取扱商品 **ニュートイズ**
幼児玩具、女児・男児玩具、ゲーム、パズル、フィギュア、ミニチュア等
- キャラクター・バラエティ**
キャラクター雑貨(ディズニー、ディックブルーナ、スヌーピー、リラックマ、ハローキティ等)、ぬいぐるみ、パーティー用品、キーホルダー等
- ファッション・バラエティ**
ステーショナリー(レター、ノート、カレンダー等)、バッグ、ソックス、ヘアアクセサリ、Tシャツ、ハンカチ、インテリア、キッチンウェア等
- 書籍**
雑誌、一般文芸書、新書、文庫、実用書、学習参考書、専門書等

役員

取締役会長	奥	秋	四	良
(代表取締役)				
取締役社長	間	宵		薫
常務取締役	塩	谷	浩	一
取締役	津	村	孝	彦
取締役	力	石		稔
取締役	櫻	井	京	一
監査役	梅	田	常	和

主要取引銀行

三井住友銀行渋谷支店、みずほ銀行青山支店

キデイランド・ブランドの魅力

①原宿・表参道のランドマーク

キデイランドは1946年(昭和21年)に埼玉県秩父にて創業(橋立書店)後、創業者の橋立孝一郎氏の幼少時代を過ごした原宿に戻り1950年(昭和25年)に現在の表参道の地に書籍店舗を構えました。当時は終戦直後で日本は占領軍の統治下にあり、現在のJR原宿駅の西側の代々木公園、代々木体育館、NHKのある広大な敷地一帯(27.7万坪)は、そうした占領軍将校たちの居住区域(ワシントンハイツ)として800世帯以上の洋風家屋が建ち並び、多くの外国人が暮らしていました。キデイランドにはそうした事情から、書店ではありましたが、外国人顧客の要望に応え洋書や外国人向けの雑貨を早くから取扱い、中でもクオリティの高い日本の玩具が店舗のメイン商材となっていました。店舗の名前も外国人に馴染みやすい呼称として昭和30年くらいから「キデイランド(子どもの国)」を使用しており、表参道の中では早くから繁盛店として認知されてきました。

ワシントンハイツ自体は日本人立入禁止エリアでしたが一歩出た表参道は、もちろん日本人も出入り自由です。場所柄外国人が多かったのですが新しいモノ好きの特に時代の先端を行く当時の日本人の若者もたくさん表参道にやってきてキデイランド原宿店から発信された情報をキャッチしていき、日本人にも絶対的なブランドとして愛されてきました。キデイランドはこのように長い伝統の中で表参道のランドマークとして存在してきており、原宿・表参道の地図には必ず目印として記載されてきており、まさに原宿・表参道のシンボリックな存在としてブランド価値を高めてきました。

(写真上左は1955年頃、上右は2005年の原宿店店頭。右は2012年の建替え後の新店店頭→)



→
50年!



表参道の象徴として認識されている事例としてテレビ番組でのパブリシティをご紹介します。

テレビ東京系列などで放送されている「地域密着系都市型エンターテインメント」バラエティ番組として人気のある『出没!アド街ック天国』で過去に2度表参道特集を組んだ事があります。

1995年と2006年の2回ですが、移り変わりの激しい表参道にあって両方ともにベスト10にランクインしているのはキデイランドだけでした。しかも両回ともに、2位、3位と上位ランクを獲得いたしました。

1995年7月22日放送

「表参道ベスト10」

1. クリスマス・イルミネーション
2. キデイランド
3. メゾンド・パリ
4. ラフォーレ原宿
5. オリエンタルバザール
6. 同潤会青山アパート
7. キャットストリート
8. ハナエモリ・ビル
9. 原宿クエスト
10. バンブー

2006年2月11日放送

「表参道ベスト10」

1. 表参道ヒルズ
2. ブランド・ストリート
3. キデイランド
4. アニヴェルセル表参道
5. まい泉
6. エチカ表参道
7. ヘアサロン激戦区
8. T's harajuku
9. サマサ・タハサ
10. キープス&ホークス



キディランド・ブランドの魅力

②世界中のセレブリティ・ファン

キディランド原宿店は、数多くのセレブリティがご来店されることでも有名です。

特に、日本国内のセレブリティ、著名人に限らず、海外のセレブリティからのご愛顧をいただいているのも特徴的で、私たちが「面白い！楽しい！新しい！」と感じるセンスと、同じものを海外のセレブの方も感じていただけると思うと何か楽しいですね。

海外セレブの方の中には、本物を知る王侯貴族から時代の先端を行くアーティスト、俳優、歌手、知識人、etc...本当に幅広い方にご支持をいただき、そうした感性の磨かれたセレブリティにはキディランドの提案する「夢と遊び」を表現した売場・商品に魅了されるようで一度ご来店されるとファンになっていただくケースが多く、またそうしたセレブのご紹介からお友達のセレブやファンの皆さんもご来店される、といった好循環が生まれております。セレブリティはキディランドでのショッピングをとても楽しまれ、そこでの興奮体験をいろいろな媒体を通じていろいろな場所で語っていただいております、そうした効果がまたキディランドのブランド価値を向上させております。



スウェーデンのグスタフ国王



マイケル・ジャクソン

日本国内にとどまらず、海外のセレブ・ファンが多いのもキディランドの特色です。

スウェーデン国王、タイ女王、ブラジル大統領夫人、アメリカ大統領ご令嬢、イギリス首相夫人などの国賓級のセレブから、マイケル・ジャクソンやマドンナ、シンディー・ローパー、エリック・クラプトン、エミネムなどのミュージシャン、ジョニー・デップ、ブラッド・ピット、アンジュリーナ・ジョリー、ハリソン・フォード、リチャード・ギア、カトリーヌ・ドヌーブ、ニコール・キッドマン、エディー・マーフィー、ジュリア・ロバートなどの俳優をはじめ、来日したら必ずキディランドに立ち寄る！というセレブはとても多いです。

③情報発信力とパブリシティ効果

キディランドは、そのブランド力からたびたび媒体（テレビ、雑誌、新聞、等）に取り上げられます。日本の魅力的なトイ・ストアとして、国土交通省の推進している「ビジット・ジャパン」キャンペーンのCM（残念ながらこのCMは主に欧米で放映されており日本では見る機会が少ないのですが）に採用されている他、東京メトロのCMにも表参道のシンボルとしてキディランド原宿店の店頭が使用されました（東京メトロのCMは国内だけでなく、海外からの観光客向けにも制作されており、英語バージョン、中国語バージョン、フランス語バージョンなどが存在しますが、全ての表参道のシンボルにキディランド店頭が使用されています）。

テレビドラマや映画などにも撮影協力していますが、情報番組などではキディランドの持つ情報発信力が如何なく発揮されます。雑誌や新聞などを含めると月に何十件もの取材を受け、キディランド発の商品がブームを生む事もあります。90年代に大ブームとなった「たまごっち」も特異な商品に尻ごみする小売店が多い中、キディランド原宿店は大々的に原宿店店頭で展開し、ここから火がつき社会現象までなりました。

また、まだ日本では馴染みのなかったハロウィーンも、80年代にキディランド原宿店が販売促進の一環で始めたハロウィーン・パレードから認知が広まってきました（1983年のキディランドのハロウィーン・パレードが日本で最初のものとなっています）。

こうした情報発信力を求めて各種媒体はキディランドにやってきては、「何か面白いモノ」「新しいモノ」などの情報を集めていき、パブリシティとして採用され、キディランドのブランド価値向上につながっていくのです。



キディランドが広めたハロウィーン